
3017. 別送品輸出申告変更事項登録

業務コード	内 容
UEA01	別送品輸出申告変更事項登録

1. 業務概要

別送品輸出申告の内容を許可前に変更する場合に、別送品輸出申告変更事項を登録する。(当初の申告条
件が「X」「Y」の場合(以下、「搬入前申告」という。)を含む。)

本業務を行う場合は、あらかじめ税関に申し出た後に行う。

登録した変更事項は「別送品輸出申告変更(U E E)」業務までの間、任意に訂正できる。

本業務は、税関の開庁時間にかかわらず行うことができる。

2. 入力者

通関業

3. 制限事項

①入力欄数は200欄以下であること。

②本業務または「別送品輸出許可内容変更事項登録(U A A)」業務により発生する枝番は、9以下であること。

③A i r - N A C C Sの場合は、貨物の総重量が1000トン未満であること。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②別送品輸出申告DBに登録されている申告者と同一であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 別送品輸出申告DBチェック

(A) 別送品輸出申告番号が別送品輸出申告DBに存在すること。

(B) 別送品輸出申告がされていること。

(C) 別送品輸出許可がされていないこと。

(D) 以下の登録がされていないこと。

①「別送品輸出申告撤回」

②「別送品輸出申告手作業移行」

(4) 貨物情報DBチェック (S e a - N A C C Sのみ)

(A) 輸出管理番号が貨物情報DBに存在すること。

(B) 輸出貨物であること。

(C) 当該申告に係る貨物であること。

(D) 入力された以下の項目が貨物情報DBに登録されている内容と一致すること。

①貨物個数

②個数単位コード

③申告者コード

④蔵置場所

(E) 仕分けの親となっていないこと。

(F) 仕合せの親となっていないこと。

(G) 訂正保留となっていないこと。

(H) 貨物手作業移行されていないこと。

(5) 輸出貨物情報DBチェック (Air-NACCSのみ)

入力されたAWB番号が輸出貨物情報DBに登録されている場合は、以下のチェックを行う。

- (A) 輸出貨物であること。
- (B) MAWBでないこと。
- (C) 仮陸揚げ貨物でないこと。
- (D) システム外許可済でないこと。
- (E) 当該申告に係る貨物であること。(AWB番号の変更がない場合のみ行う。)
- (F) 入力された以下の項目が、輸出貨物情報DBに登録されている内容と一致すること。
 - ①貨物個数
 - ②蔵置場所
 - ③通関依頼先
- (G) 仕分け親または仕合せ親となっていないこと。(貨物が搬入前の場合は、チェックを行わない。)
- (H) 情報の分割親または情報の統合親となっていないこと。(貨物が搬入前の場合は、チェックを行わない。)
- (I) 仕分けまたは仕合せされている場合は、取扱確認が行われていること。(貨物が搬入前の場合は、チェックを行わない。)
- (J) 訂正保留となっていないこと。(貨物が搬入前の場合は、チェックを行わない。)
- (K) 搭載完了登録されていないこと。
- (L) 以下の登録がされていないこと。(貨物が搬入前の場合は、①のみチェックを行う。)
 - ①「貨物差止め」
 - ②「亡失届受理」
 - ③「滅却承認」
 - ④「その他」
- (M) 別送品輸出申告DBに登録されている通関蔵置場に搬入されていること。(搬入前申告を除く。)
- (N) 貨物手作業移行されていないこと。
- (O) 税関への通知を要する事故情報が登録されている場合は、税関による事故確認がされていること。(貨物が搬入前の場合は、チェックを行わない。)
- (P) UBG貨物であること。

(6) 搬入伝票・LDR情報DBチェック (Air-NACCSのみ)

AWB番号が変更され、かつ変更後のAWB番号に係る貨物に搬入伝票情報が登録されている場合で、搬入前の場合は、貨物に登録されている搬入伝票番号が、搬入伝票・LDR情報DBに存在すること。

~~(6)~~ (7) その他のチェック

欄部に入力がある場合は、1欄目から順次入力され途中に入力されていない欄がないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合に処理結果コード「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 別送品輸出申告番号の枝番払出し処理

別送品輸出申告番号の枝番を払い出す。

ただし、別送品輸出申告変更事項の訂正の場合は、新たな枝番の払い出しを行わない。

(3) 輸出申告搬入後処理の解除処理

搬入前申告において、輸出申告搬入後処理の旨が登録され、当該処理が自動起動する前に本業務で訂

正が行われた場合は、輸出申告搬入後処理の旨の情報を解除する。

~~(3)~~ (4) 別送品輸出申告DB処理

- ①入力内容を別送品輸出申告DBに登録・更新する。
- ②別送品申告番号の枝番が払い出された場合は、旧別送品輸出申告情報に削除の旨を登録する。

~~(4)~~ (5) 貨物情報DB処理 (Sea-NACCSのみ)

貨物情報DBの申告情報を更新する。

~~(5)~~ (6) 輸出貨物情報DB処理 (Air-NACCSのみ)

(A) 別送品輸出申告変更に係る変更事項の登録の場合

輸出貨物情報DBの申告情報を更新する。

なお、AWB番号が変更されている場合は、旧別送品輸出申告DBに登録されているAWB番号に係る輸出貨物情報DBから別送品輸出申告された旨を取り消す。

(B) 別送品輸出申告変更に係る変更事項の訂正の場合

AWB番号が変更されている場合は、変更前のAWB番号に係る輸出貨物情報DBから別送品輸出申告された旨を取り消す。

(C) 搬入前申告に係る変更事項の登録の場合

①AWB番号が輸出貨物情報DBに存在する場合、輸出貨物情報DBの申告情報を更新する。

②AWB番号が輸出貨物情報DBに存在しない場合、輸出貨物情報DBを作成する。

③AWB番号が変更されている場合は、旧別送品輸出申告DBに登録されているAWB番号に係る輸出貨物情報DBから搬入前申告された旨を取り消す。ただし、搬入前申告時に輸出貨物情報DBを作成した場合は、輸出貨物情報DBを削除する。

(D) 搬入前申告に係る変更事項の訂正の場合

①AWB番号が輸出貨物情報DBに存在する場合、輸出貨物情報DBの申告情報を更新する。

②AWB番号が輸出貨物情報DBに存在しない場合、輸出貨物情報DBを作成する。

③AWB番号が変更されている場合は、変更前のAWB番号に係る輸出貨物情報DBから搬入前申告された旨を取り消す。ただし、搬入前申告に係る変更事項の登録時に輸出貨物情報DBを作成した場合は、輸出貨物情報DBを削除する。

(7) 搬入伝票・LDR情報DB処理 (Air-NACCSのみ)

AWB番号が変更された場合は、以下の処理を行う。

①AWB番号に係る貨物に搬入伝票情報が登録されている場合で、搬入前の場合は、搬入前に申告が行われた旨を登録する。

②変更前のAWB番号に係る貨物に搬入伝票情報が登録されている場合で、搬入前の場合は、搬入前に申告が行われた旨を取り消す。

~~(6)~~ (8) 注意喚起メッセージ出力処理

以下の場合、処理結果通知に注意喚起メッセージを出力する。

- ①申告官署と通関蔵置場を管轄している税関官署が異なる場合。
- ②貨物に事故情報が登録されている場合。(Sea-NACCSのみ)

~~(7)~~ (9) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
別送品輸出申告変更入力 控情報	なし	入力者

7. 特記事項

(1) 入力画面コードについて

本業務は海上、航空で入力画面が異なるため、以下の画面コードを指定する必要がある。

指定する画面コード	選択条件
SEA	海上の事項登録をする場合
AIR	航空の事項登録をする場合